

平成 18 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 日本パワーファスニング株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 土 肥 雄 治  
(コード番号 5950 大証第2部)  
お問合せ先 取締役専務執行役員  
管理部門統括 狩 野 利 昭  
電 話 0 6 ( 6 4 4 2 ) 0 9 5 1

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 11 日の決算発表時に公表しました平成 18 年 12 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 18 年 9 月中間期業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

##### (1) 連結

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	5,650	220	85
今回修正予想 (B)	5,650	220	△40
増 減 額 (B-A)	—	—	△125
増 減 率 (%)	—	—	—
前期（平成 17 年 9 月中間期）実績	5,380	208	93

##### (2) 個別

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,000	80	25
今回修正予想 (B)	3,000	130	△35
増 減 額 (B-A)	—	50	△60
増 減 率 (%)	—	62.5	—
前期（平成 17 年 9 月中間期）実績	2,898	61	29

2. 平成 18 年 12 月期通期業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

（1）連結（9 ヶ月の変則決算）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	8,700	420	175
今回修正予想（B）	8,700	420	100
増減額（B-A）	—	—	△75
増減率（％）	—	—	△42.9
前期（平成 18 年 3 月期）実績	10,996	464	194

（2）個別（9 ヶ月の変則決算）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	4,700	170	75
今回修正予想（B）	4,700	220	10
増減額（B-A）	—	50	△65
増減率（％）	—	29.4	△86.7
前期（平成 18 年 3 月期）実績	5,925	155	71

3. 修正の理由

当社は総合設立型の日本ばね工業厚生年金基金に加入してまいりましたが、経営改革の一環として、確定拠出年金制度（401k）の導入など退職金制度の見直しを行っており、この度、平成 18 年 10 月 1 日をもって同基金を脱退いたしました。

これにより発生する脱退に伴う一括拠出金 172 百万円を当中間期の特別損失に計上いたしますので、当期純利益は大幅に変動することとなりました。

単体の業績につきましては、中国生産移管による原価低減の効果に加え、物流コスト低減の効果も重なり、経常利益段階では大幅増益を見込んでおりますが、連結の業績につきましては、汎用建材関連事業が民間建築着工の伸びがあまり見られなかったうえ、材料価格高騰に伴う仮需の反動もあり減益予想となる見込みでありますので、連結経常利益はほぼ計画どおりとなる見通しであります。

なお、配当につきましては、当初の予定どおり 1 株当たり年間配当 4 円（期末配当 4 円）を維持する予定であります。

以 上